

グローバル 高金利通貨ファンド

【愛称:プレミアムエイト】

【運用報告書(全体版)】

第25作成期 (2019年12月24日から2020年6月22日まで)

第 145 期 / 第 146 期 / 第 147 期
決算日2020年1月22日 決算日2020年2月25日 決算日2020年3月23日

第 148 期 / 第 149 期 / 第 150 期
決算日2020年4月22日 決算日2020年5月22日 決算日2020年6月22日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは世界各国の現地通貨建て短期ソブリン債券等を主要投資対象として、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指した運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	無期限（設定日：2008年1月7日）
運用方針	世界各国の現地通貨建て短期ソブリン債券等を主要投資対象として、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指した運用を行います。
主要投資対象	世界各国の現地通貨建て短期ソブリン債券等
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none">■世界各国から相対的に高金利の8通貨を選定し、当該通貨建ての債券に分散投資を行います。■OECD加盟国、これに準ずる国（経済規模や債券の発行量・流動性を考慮）およびFTSE世界国債インデックス採用国の中から、取得時において主要格付機関の自国通貨建長期債務格付けがBBB格（投資適格）相当以上の国（通貨）を投資対象とします。■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。■投資対象とする債券は、主として高格付けの短期ソブリン債券とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">■株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none">■毎月22日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。■分配対象額の範囲は、経費控除後の、繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 <p>※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

グローバル高金利通貨ファンド【愛称：プレミアムエイト】

■ 最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入率	純資産額
		(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率		
第21 作成期	121期 (2018年1月22日)	円 5,752	円 15	% 1.4	% 96.8	百万円 1,224
	122期 (2018年2月22日)	5,575	15	△ 2.8	97.0	1,169
	123期 (2018年3月22日)	5,485	15	△ 1.3	97.2	1,145
	124期 (2018年4月23日)	5,549	15	1.4	97.1	1,137
	125期 (2018年5月22日)	5,515	15	△ 0.3	96.8	1,124
	126期 (2018年6月22日)	5,344	15	△ 2.8	96.7	1,078
第22 作成期	127期 (2018年7月23日)	5,448	15	2.2	96.9	1,075
	128期 (2018年8月22日)	5,340	15	△ 1.7	97.3	1,043
	129期 (2018年9月25日)	5,469	15	2.7	97.1	1,062
	130期 (2018年10月22日)	5,372	15	△ 1.5	97.3	1,034
	131期 (2018年11月22日)	5,418	15	1.1	97.3	1,026
	132期 (2018年12月25日)	5,215	15	△ 3.5	97.0	983
第23 作成期	133期 (2019年1月22日)	5,276	15	1.5	97.9	994
	134期 (2019年2月22日)	5,317	15	1.1	98.3	993
	135期 (2019年3月22日)	5,332	15	0.6	97.9	983
	136期 (2019年4月22日)	5,375	15	1.1	97.6	988
	137期 (2019年5月22日)	5,208	15	△ 2.8	97.4	956
	138期 (2019年6月24日)	5,132	15	△ 1.2	98.0	938
第24 作成期	139期 (2019年7月22日)	5,184	15	1.3	98.5	942
	140期 (2019年8月22日)	4,941	15	△ 4.4	98.1	895
	141期 (2019年9月24日)	4,982	15	1.1	97.8	899
	142期 (2019年10月23日)	5,076	15	2.2	97.6	910
	143期 (2019年11月22日)	5,055	15	△ 0.1	97.9	901
	144期 (2019年12月23日)	5,156	15	2.3	96.6	902
第25 作成期	145期 (2020年1月22日)	5,177	15	0.7	98.2	892
	146期 (2020年2月25日)	5,083	15	△ 1.5	98.0	872
	147期 (2020年3月23日)	4,545	15	△ 10.3	97.3	778
	148期 (2020年4月22日)	4,516	15	△ 0.3	97.1	766
	149期 (2020年5月22日)	4,658	15	3.5	85.1	789
	150期 (2020年6月22日)	4,712	15	1.5	98.2	794

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

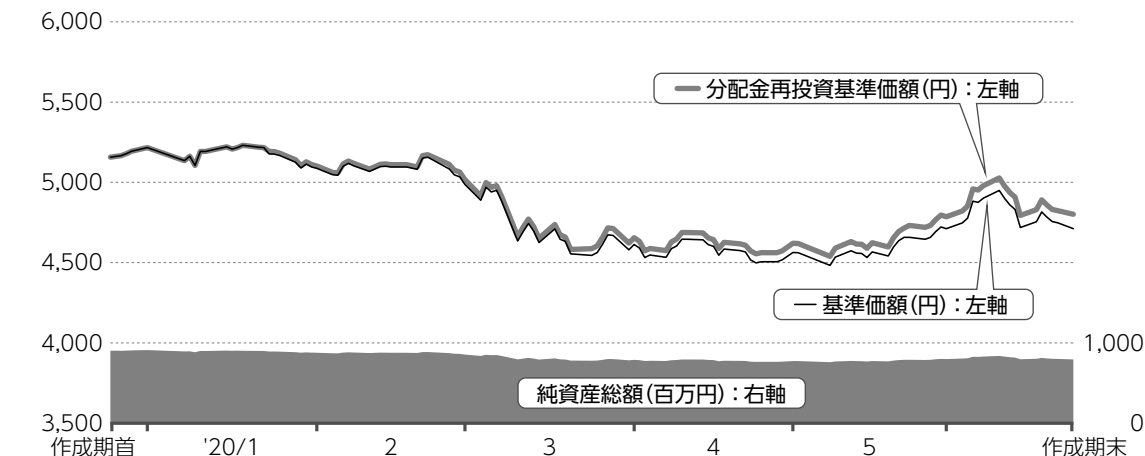
決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 比 率
			騰 落 率	
第145期	(期 首) 2019年12月23日	円	%	%
	12月末	5,156	—	96.6
	(期 末) 2020年1月22日	5,217	1.2	96.8
第146期	(期 首) 2020年1月22日	5,192	0.7	98.2
	1月末	5,177	—	98.2
	(期 末) 2020年2月25日	5,087	△ 1.7	98.1
第147期	(期 首) 2020年2月25日	5,098	△ 1.5	98.0
	2月末	5,083	—	98.0
	(期 末) 2020年3月23日	4,987	△ 1.9	98.1
第148期	(期 首) 2020年3月23日	4,560	△10.3	97.3
	3月末	4,545	—	97.3
	(期 末) 2020年4月22日	4,613	1.5	97.3
第149期	(期 首) 2020年4月22日	4,531	△ 0.3	97.1
	4月末	4,516	—	97.1
	(期 末) 2020年5月22日	4,563	1.0	97.0
第150期	(期 首) 2020年5月22日	4,673	3.5	85.1
	5月末	4,658	—	85.1
	(期 末) 2020年6月22日	4,711	1.1	96.8
		4,727	1.5	98.2

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2019年12月24日から2020年6月22日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	5,156円
作成期末	4,802円 (当作成期分配金90円(税引前)込み)
騰落率	-6.9% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

基準価額の主な変動要因(2019年12月24日から2020年6月22日まで)

当ファンドは、OECD(経済協力開発機構)加盟国およびこれに準ずる国ならびにFTSE世界国債インデックス採用国の中から、取得時において主要格付機関の自国通貨建長期債務格付けがBBB格(投資適格)相当以上の国の現地通貨建て短期ソブリン債券(政府や政府機関、国際機関などが発行する債券)等を主要投資対象とし、相対的に金利の高い国に投資しました。外貨建資産については対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、投資国の債券市場が上昇したこと

下落要因

- 多くの投資通貨が対円で下落したこと

投資環境について(2019年12月24日から2020年6月22日まで)

投資国の債券市場は概ね上昇しました。為替市場では、多くの投資通貨が対円で下落しました。

債券市場

先進国債券市場では、作成期初は概ねもみあいでも推移しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化するなか、世界的に株価が急落するなどリスク回避の動きが強まり、短期金利は2月中旬以降、大幅に低下しました。その後は、先進各国の金融緩和策や財政出動などを支えに金融市場は徐々に落ち着きを取り戻す展開となり、3月下旬以降、株価は回復基調となりました。一方、短期金利は各国中銀の強力な金融緩和を背景に、作成期末にかけて低位での推移が続きました。

新興国債券市場については、米国などの主要中央銀行が金融緩和策を矢継ぎ早に実施するなか、メキシコやポーランドの中央銀行も大幅な利下げに踏み切り、短期金利は大きく低下しました。なお、南アフリカの短期金利は、3月下旬にムーディーズによるBB格(投機的水準)への格下げを受けて一時急上昇しましたが、中央銀行による大幅利下げなどを受けて低下に転じました。

当作成期の市場の動きを米国2年国債利回りで見ると、作成期首1.63%から作成期末0.19%へと低下しました。メキシコ2年国債利回りは作成期首6.78%から作成期末

4.78%に低下しました。

為替市場

投資通貨は、作成期初から、円に対して概ねもみあいでも推移しました。2月中旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴って世界的にリスク回避姿勢が強まり、逃避通貨とされる円に対して大きく下落しました。ただし、世界的な金融市場の混乱を受けて米ドル資金を確保する動きが強まり、3月中旬から下旬にかけて米ドルは急上昇しました。先進各国で金融・財政政策が矢継ぎ早に実施されるなか、米ドル以外の通貨は4月以降、対円での下落幅を縮小しました。一方、米ドル・円については、金融市場の回復に伴い、米ドル資金確保の動きが後退したことで米ドルの上値を抑制する展開が続き、作成期末までレンジでの推移が続きました。

当作成期の米ドル・円は、作成期首109円42銭から作成期末106円77銭と2円65銭の米ドル安・円高となりました。メキシコペソは作成期首5円78銭から作成期末4円72銭と1円06銭のメキシコペソ安・円高となりました。

ポートフォリオについて(2019年12月24日から2020年6月22日まで)

●組入国(通貨)別配分

組入国(通貨)への均等分散投資を維持しました。組入国(通貨)については、作成期首はノルウェー、ニュージーランド、カナダ、ポーランド、シンガポール、アメリカ、南アフリカ、メキシコの8カ国(通貨)の組入れでスタートしました。作成期中に、先々の見通しや市場動向等を勘案し、BB格(投機的水準)へ格下げとなった南アフリカから、オーストラリアへの入替えを実施しました。その後は、作成期末まで組入国(通貨)を維持しました。

●種別配分

債券種別は、国債を中心に組み入れましたが、格付けの制限から南アフリカでは、国際機関債を組み入れました。

●格付け別配分

組入債券の格付けは取得時における主要格付機関の信用格付けがA格相当以上とし、ポートフォリオ全体の平均格付けについてもAA格相当以上としました。

●残存期間別配分

組入債券の年限は、概ね3年以内に償還を迎える短期債券への投資を継続しました。

ベンチマークとの差異について(2019年12月24日から2020年6月22日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2019年12月24日から2020年6月22日まで)

当作成期の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、それぞれ15円といたしました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

グローバル高金利通貨ファンド【愛称：プレミアムエイト】

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
当期分配金	15	15	15	15	15	15
(対基準価額比率)	(0.289%)	(0.294%)	(0.329%)	(0.331%)	(0.321%)	(0.317%)
当期の収益	12	10	7	8	12	12
当期の収益以外	2	4	7	6	2	2
翌期繰越分配対象額	657	653	645	638	636	634

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済に大きな打撃をもたらす結果となりましたが、足もとでは都市封鎖解除も段階的に進み、市場の目線は経済活動再開後の景気動向に向いています。ただし、感染第2波のリスクがくすぶる中で経済活動再開の動きは緩やかに進むと見込まれ、主要国の中央銀行は現状の強力な金融緩和政策を継続するとみられます。こうした見通しの下、グローバルに短期金利は低位での推移を予想します。

為替相場は、リスク回避やポジション調整等を背景とした円買いの動きが、一時的に強まる可能性があります。ただし、日銀の金融緩和政策が長期にわたって維持される見通しや、日本からの根強い対外証券投資による資金フローなどが中期的に円安要因として働き、相対的に金利水準の高い通貨は円に対して底堅く推移していくものと見込んでいます。

新興国については、主要先進国の金融緩和政策の維持が見込まれるなか、中長期的に、高利回り資産への投資需要が引き続き根強いことが、債券や通貨の下支え要因になると予想します。

以上の見通しを背景に、今後の運用方針は引き続き相対的に高金利の8通貨を選定し、当該通貨建ての債券に分散投資を行い、安定した収益の確保を目指して機動的なファンド運営を行います。(2020年6月24日現在)

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

■ 1万口当たりの費用明細(2019年12月24日から2020年6月22日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	25円	0.520%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数)
(投信会社)	(12)	(0.246)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(12)	(0.246)	販売会社：交付運用報告書等各种資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.027)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.054	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.052)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	28	0.574	

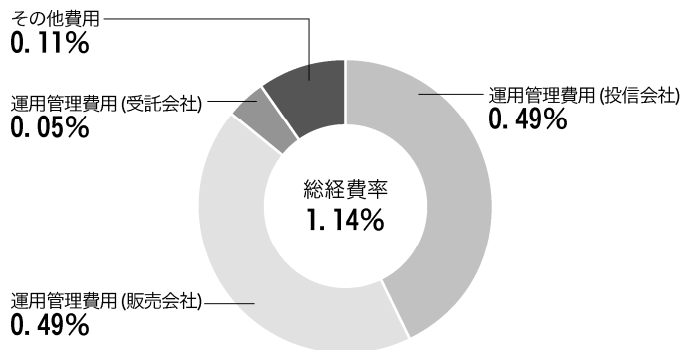
期中の平均基準価額は4,863円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率 (年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.14%です。

グローバル高金利通貨ファンド【愛称：プレミアムエイト】

■ 当作成期中の売買及び取引の状況 (2019年12月24日から2020年6月22日まで)

公社債

			当 作 成 期							
			買 付 額	売 付 額						
外	ア	メ	リ	カ	国 債 証 券	千米ドル -	千米ドル 123			
	カ	ナ	ダ	国 債 証 券	千カナダドル -	千カナダドル 71				
	メ	キ	シ	コ	国 債 証 券	千メキシコペソ 20,560	千メキシコペソ 1,004 (18,200)			
	ノ	ル	ウ	エ	国 債 証 券	千ノルウェークローネ 258	千ノルウェークローネ -			
	ポ	ー	ラ	ン	ド	国 債 証 券	千ポーランドズロチ -	千ポーランドズロチ 223		
	オ	ー	ス	ト	ラ	リ	ア	国 債 証 券	千オーストラリアドル 1,312	千オーストラリアドル -
	シ	ン	ガ	ポ	ー	ル	国 債 証 券	千シンガポールドル -	千シンガポールドル 100	
国	南	ア	フ	リ	カ	特 殊 債 券	千南アフリカランド -	千南アフリカランド -		
							(15,000)			

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年12月24日から2020年6月22日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年12月24日から2020年6月22日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2020年6月22日現在)

公社債

A 債券種類別開示
外国(外貨建)公社債

区 分	額 面 金 額	作 成 期 末			残存期間別組入比率						
		評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	5年以上	2年以上	2年未満			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額								
ア	メ	リ	カ	千米ドル 840	千米ドル 862	千円 92,041	% 11.6	% -	% -	% -	% 11.6

グローバル高金利通貨ファンド【愛称：プレミアムエイト】

区 分	作 成 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち88倍以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
カ ナ ダ	千カナダドル 1,240	千カナダドル 1,259	98,705	12.4	—	—	12.4	—
メ キ シ コ	千メキシコペソ 20,000	千メキシコペソ 20,615	97,304	12.2	—	—	—	12.2
ノ ル ウ ェ ー	千ノルウェークローネ 8,770	千ノルウェークローネ 9,061	100,129	12.6	—	—	—	12.6
ポ ー ラ ン ド	千ポーランドズロチ 3,220	千ポーランドズロチ 3,619	96,719	12.2	—	—	12.2	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 1,250	千オーストラリアドル 1,309	95,437	12.0	—	—	12.0	—
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 1,410	千ニュージーランドドル 1,482	101,427	12.8	—	—	—	12.8
シンガポール	千シンガポールドル 1,270	千シンガポールドル 1,285	98,176	12.4	—	—	—	12.4
合 計	—	—	779,940	98.2	—	—	36.6	61.6

※邦貨換算金額は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※—印は組入れなし。

B 個別銘柄開示

外国(外貨建)公社債

種 類	銘 柄	作 成 期 末					償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		—	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ) 国債証券	US TREASURY N/B 3.125	% 3.125	千米ドル 840	千米ドル 862	千円 92,041	2021/5/15	
(カナダ) 国債証券	CANADA-GOV'T 1	1.0	千カナダドル 1,240	千カナダドル 1,259	98,705	2022/9/1	
(メキシコ) 国債証券	MEXICAN BONOS 6.5	6.5	千メキシコペソ 20,000	千メキシコペソ 20,615	97,304	2022/6/9	
(ノルウェー) 国債証券	NORWEGIAN GOV'T 3.75	3.75	千ノルウェークローネ 8,770	千ノルウェークローネ 9,061	100,129	2021/5/25	
(ポーランド) 国債証券	POLAND GOVT BOND 5.75	5.75	千ポーランドズロチ 3,220	千ポーランドズロチ 3,619	96,719	2022/9/23	
(オーストラリア) 国債証券	AUSTRALIAN GOVT. 2.25	2.25	千オーストラリアドル 1,250	千オーストラリアドル 1,309	95,437	2022/11/21	
(ニュージーランド) 国債証券	NEW ZEALAND GVT 6	6.0	千ニュージーランドドル 1,410	千ニュージーランドドル 1,482	101,427	2021/5/15	
(シンガポール) 国債証券	SINGAPORE GOV'T 1.25	1.25	千シンガポールドル 1,270	千シンガポールドル 1,285	98,176	2021/10/1	
合 計		—	—	—	779,940	—	

※邦貨換算金額は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

グローバル高金利通貨ファンド【愛称：プレミアムエイト】

■ 投資信託財産の構成

(2020年6月22日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 779,940	% 97.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	18,209	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	798,149	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※作成期末における外貨建資産(791,969千円)の投資信託財産総額(798,149千円)に対する比率は99.2%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=106.77円、1カナダドル=78.37円、1メキシコペソ=4.72円、1ノルウェークローネ=11.05円、1ポーランドズロチ=26.72円、1オーストラリアドル=72.86円、1ニュージーランドドル=68.42円、1シンガポールドル=76.38円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年1月22日) (2020年2月25日) (2020年3月23日) (2020年4月22日) (2020年5月22日) (2020年6月22日)

項 目	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末	第149期末	第150期末
(A) 資 産	896,151,111円	877,857,702円	790,343,413円	769,683,137円	980,309,256円	798,149,015円
コール・ローン等	11,028,219	11,201,302	22,235,547	12,889,259	110,154,852	12,942,316
公社債(評価額)	876,338,342	855,346,263	757,069,866	743,961,925	672,131,215	779,940,514
未収入金	-	-	-	-	187,230,933	-
未収利息	7,060,151	9,548,019	9,508,517	11,138,565	8,999,002	4,588,530
前払費用	1,165,611	1,134,307	825,487	933,410	973,776	566,897
その他未収収益	558,788	627,811	703,996	759,978	819,478	110,758
(B) 負 債	3,364,239	4,888,898	12,071,468	3,223,154	190,428,762	3,655,268
未払金	-	-	8,867,151	-	187,219,487	-
未払収益分配金	2,586,914	2,576,074	2,568,295	2,545,679	2,543,556	2,529,124
未払解約金	3	1,453,824	31	15	26	406,474
未払信託報酬	773,594	855,350	633,104	674,353	662,661	716,395
未払利息	17	-	-	10	4	14
その他未払費用	3,711	3,650	2,887	3,097	3,028	3,261
(C) 純資産総額(A-B)	892,786,872	872,968,804	778,271,945	766,459,983	789,880,494	794,493,747
元 本	1,724,609,733	1,717,382,997	1,712,197,294	1,697,119,412	1,695,704,504	1,686,083,214
次期繰越損益金	△ 831,822,861	△ 844,414,193	△ 933,925,349	△ 930,659,429	△ 905,824,010	△ 891,589,467
(D) 受益権総口数	1,724,609,733口	1,717,382,997口	1,712,197,294口	1,697,119,412口	1,695,704,504口	1,686,083,214口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,177円	5,083円	4,545円	4,516円	4,658円	4,712円

※当作成期における作成期首元本額1,750,177,266円、作成期中追加設定元本額4,030,897円、作成期中一部解約元本額68,124,949円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

グローバル高金利通貨ファンド【愛称：プレミアムエイト】

■ 損益の状況

(自2019年12月24日 至2020年1月22日) (自2020年1月23日 至2020年2月25日) (自2020年2月26日 至2020年3月23日) (自2020年3月24日 至2020年4月22日) (自2020年4月23日 至2020年5月22日) (自2020年5月23日 至2020年6月22日)

項 目	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
(A) 配 当 等 取 益	2,514,961円	2,795,470円	1,942,045円	2,120,247円	2,200,486円	2,269,886円
受 取 利 息	2,459,954	2,731,806	1,867,237	2,064,177	2,141,892	2,227,219
そ の 他 取 益 金	55,564	63,958	74,890	56,131	58,810	42,986
支 払 利 息	△ 557	△ 294	△ 82	△ 61	△ 216	△ 319
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,602,759	△ 15,260,822	△ 90,796,758	△ 3,778,170	25,067,887	10,142,576
売 買 損 益	7,222,982	2,919,717	6,547,869	12,732,901	26,870,522	14,084,161
売 買 損 益	△ 2,620,223	△ 18,180,539	△ 97,344,627	△ 16,511,071	△ 1,802,635	△ 3,941,585
(C) 信 託 報 酬 等	△ 886,386	△ 1,034,350	△ 636,011	△ 754,706	△ 665,839	△ 790,325
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	6,231,334	△ 13,499,702	△ 89,490,724	△ 2,412,629	26,602,534	11,622,137
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△440,526,498	△434,852,854	△449,415,735	△536,494,146	△540,776,257	△513,572,424
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△394,940,783	△393,485,563	△392,450,595	△389,206,975	△389,106,731	△387,110,056
(配当等相当額)	(4,043,565)	(4,076,460)	(4,100,452)	(4,106,144)	(4,146,096)	(4,165,499)
(売買損益相当額)	(△398,984,348)	(△397,562,023)	(△396,551,047)	(△393,313,119)	(△393,252,827)	(△391,275,555)
(G) 計 (D + E + F)	△829,235,947	△841,838,119	△931,357,054	△928,113,750	△903,280,454	△889,060,343
(H) 取 益 分 配 金	△ 2,586,914	△ 2,576,074	△ 2,568,295	△ 2,545,679	△ 2,543,556	△ 2,529,124
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△831,822,861	△844,414,193	△933,925,349	△930,659,429	△905,824,010	△891,589,467
追 加 信 託 差 損 益 金	△394,940,783	△393,485,563	△392,450,595	△389,206,975	△389,106,731	△387,110,056
(配当等相当額)	(4,043,565)	(4,076,460)	(4,100,452)	(4,106,144)	(4,146,096)	(4,165,499)
(売買損益相当額)	(△398,984,348)	(△397,562,023)	(△396,551,047)	(△393,313,119)	(△393,252,827)	(△391,275,555)
分 配 準 備 積 立 金	109,414,995	108,091,833	106,466,918	104,307,473	103,780,405	102,744,986
繰 越 損 益 金	△546,297,075	△559,020,463	△647,941,672	△645,759,927	△620,497,684	△607,224,397

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
(a) 費用控除後の配当等収益	2,201,801円	1,761,120円	1,306,034円	1,365,541円	2,146,753円	2,125,336円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益	—	—	—	—	—	—
(c) 収益調整金	4,043,565	4,076,460	4,100,452	4,106,144	4,146,096	4,165,499
(d) 分配準備積立金	109,800,108	108,906,787	107,729,179	105,487,611	104,177,208	103,148,774
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	116,045,474	114,744,367	113,135,665	110,959,296	110,470,057	109,439,609
1万口当たり分配可能額	672	668	660	653	651	649
(f) 分配金額	2,586,914	2,576,074	2,568,295	2,545,679	2,543,556	2,529,124
1万口当たり分配金額(税引前)	15	15	15	15	15	15

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
	15円	15円	15円	15円	15円	15円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。